

現場・市民 目線で市政チェック。 「いいね！」あふれる大和に。

令和3年
12月議会の報告

vol.028★

おだひろし 大和市議会議員 元産経新聞記者

小田博士の 市政かわら版



不登校特例校分教室 4月開設へ

「生徒指導のプロを配置して」

大和市議会の令和3年12月定例会では、市立中学校の不登校特例校分教室を今年4月から開設するための費用を含む補正予算を可決しました。一般質問では、全国でも珍しい特例校分教室の意義や課題を質しました。

柿本隆夫教育長は「登校のみを目標とせず社会的自立を目指す視点に立ち、より多様な学び



の場を提供する」と開設の意義を強調しました。

私は、全ての生徒の学習権を保障する点を評価しつつも、「登校しなくてもよいとの機運が高まれば、不登校に拍車をかける懸念もある」と指摘。スクールカウンセラーや元の所属校と連携し、生徒指導のプロを担当教諭に充てるよう求めました。

Q&A

一般質問(2021.12.14)から

【待機児童】

Q. 待機児童対策の考えは？

A. 子育て世代の定住や市外からの転入を呼び込む施策は大変重要だ。待機児童対策は最重要の子育て支援施策の一つと捉えている。

Q. 保育所増設に伴う予算の増加については？

A. 北部地区の大規模マンションへの子育て世代の転入などにより、新たな保育需要が生じている。居住動向も丁寧に把握しながら、整

備を続けていく必要がある。既存の保育資源を積極活用するなど多様な施策の実施が肝要である。

Q. 今後の保育需要は？

A. 保育所等利用申請率は令和3年4月時点で41.1%だが、6年度には46.9%に上昇すると見込んでいる。

【不登校】

Q. 特例校分教室設置の意義は？

A. 大和市の不登校生徒のうち、約65%が年間90日以上欠席し、実質的な学習保障がされないまま卒業している。全ての子供への支援体制を再構築する必要がある。登校

のみを目標とせず社会的自立を目指すという視点に立ち、より多様な学びの場を提供する。新たな選択肢が加わることで、より多様な働きかけが可能になると考えている。

【学力向上】

Q. 小学生の国語力育成が課題である。新聞活用もさらに取り組むべきでは？

A. 図書館を使った調べる学習の推進など読書を通じて言語能力の向上をはかる取り組みを充実させる。学級活動や教科学習で、新聞を活用する工夫を促していく。

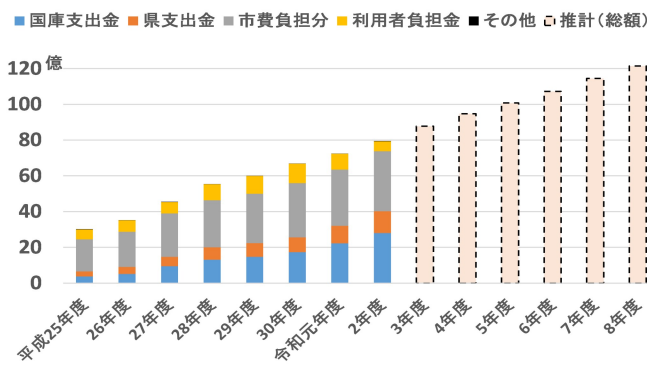
待機児童ゼロ 保育所運営費が大幅増

子育てしながら働きたい、働かざるを得ないママさん方のニーズに応えるべく、大和市は保育所を増設し、平成28年以降、6年連続で「待機児童ゼロ」（各年4月1日時点）を達成しています。私自身、初当選以来、「隠れ待機児童」を含む待機児童の縮減や保育環境の改善を求めてきましたし、市の取り組みは高く評価しています。

一方、幼児教育・保育の無償化の影響もあり、少子化で子供の数が減っているのに保育需要は年々増大。これに対応すべく、平成25年に市内で18カ所だった保育所等の施設数は令和3年で82カ所に増えました。

保育所運営費も大幅に膨らんでいます。

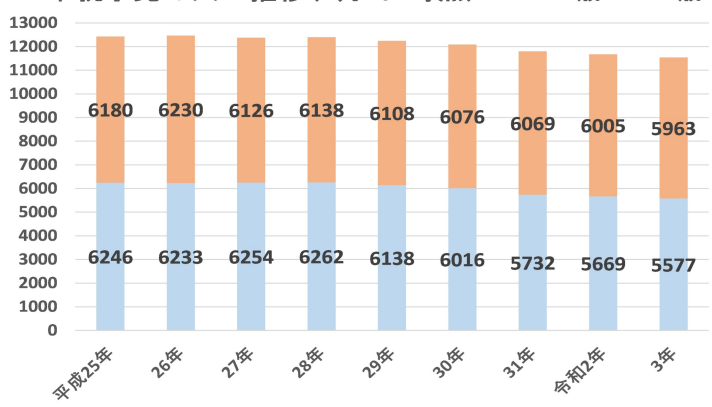
市内の保育所運営費 推移と将来推計



平成25年度の30億円が令和2年度には80億円弱に達し、数年後には100億円を突破する勢いです。市の一般会計予算はコロナ対策の例外的な積み増しを除くと近年、700～800億円程度であり、巨額ぶりが理解できます。運営費は市の負担だけでなく、国・県の支出金、利用者負担金も含まれますが、市財政を逼迫させる要因となっています。

12月議会の一般質問では、保育費用の増加についても議論しました。ニーズを的確に把握したうえで保育環境を整備していくことは重要ですが、「イクメン」（男性の育児休業）の取り組みをはじめ育休制度を拡充することで、保育需要の増大を抑えていくことも不可欠だと考えます。

未就学児の人口推移(4月1日時点)



地方自治新刊本 議会質疑が掲載

元相模女子大教授の松下啓一さんが昨秋、著書『自治するまちのつくり方—愛知県新城

「全国初は狙うものではなく、住民自治を深化させ自治の未来を切り開く政策」

市の「全国初の政策づくり」から学ぶもの—（イマジ出版）を出版しました。若者施策を中心に「全国初」を打ち出す新城の取り組みを紹介しています。

私が令和2年5月の大和市議会臨時会で行ったマスク着用条例に関する質疑の内容も、全国初の検証事例の一つとして、取り上げられました。



◆プロフィール
大和市議会議員（2期目）
昭和50年1月生まれ

大和市出身／福田在住
西鶴間小学校、南林間中学校
中央大学附属高校、上智大学経済学部卒業
早稲田大学大学院政治学研究科修了
（公共経営修士、専門職）

◆産経新聞記者（16年間）当時の職歴
整理部→千葉総局→社会部→政治部
◆資格・特技 防災士、居合道3段

【3月議会】
大和市議会の令和4年3月第1回定例会は2月24日から3月23日まで28日間の日程で開催される予定です。一般質問は3月15～17日です。どなたでも傍聴できます。気軽に越し下さい。

◆市議としての役職（令和3年5月～）
厚生常任委員会委員
広報委員会委員
交通安全対策協議会委員、社会福祉審議会委員

◆その他の主な活動
自民党大和市連合支部
政調会長、広報局長
自民党神奈川県連
市町村議員協議会幹事
大和中央シティライオンズクラブ
隊友会、金毘羅神社神輿会



HPIはこちらから↓

